


8社のみこしが競い合う県下三大祭りの一つ
加茂大祭(総社宮)



指定区分	県指定重要無形民俗文化財
読みかた	かもたいさい(そうじゃぐう)
所在地	吉備中央町加茂市場(総社宮)
指定年月日	昭和34年3月27日
解説	毎年10月20日に近い第3日曜日に、加茂総社宮で行われる祭礼行事。近郷8社から神輿が集まり、典雅で荘厳な神事絵巻が繰り広げられる。神輿が境内に集まり、獅子舞・棒使い・薙刀使いなどの競演が行われ、「御神幸」では8社の神輿が一列に並び、空中へさしあげ高さを競い合い、渦巻きに練っていき、クライマックスを迎える。県下三大祭りの一つ。
アクセス方法	JR金川駅から車で30分
公開状況	10月第3日曜日(7~16時) / 場所:総社宮
設備	臨時駐車場・臨時トイレを設置 
備考	総社宮正面には、加茂大祭の雰囲気にもいつでも触れることができる「吉備中央町お祭り会館」があります。(開館:10~16時 / 開館:土・日・祝日のみ / 有料(小学生以上))

きつずページ



していくぶん (指定区分)	県指定重要無形民俗文化財
ぶんかざいめい (文化財名)	加茂大祭(総社宮)
よみかた	かもたいさい(そうじゃぐう)
しょざいち (所在地)	吉備中央町加茂市場(総社宮)
していしたひ (指定した日)	昭和34年3月27日
せつめい	加茂総社宮(かもそうじゃぐう)の周辺(しゅうへん)の8つの神社(じんじゃ)から、おみこしが集(あつ)まります。獅子舞(ししまい)などが演(えん)じられたあと、集まったおみこしが一列に並(なら)び、高くあげる競争(きょうそう)が行われます。そのあと、おみこしをうず巻(ま)きのように練(ね)っていきます。岡山県の三大まつりの一つです。